

CHOPPER

MAR 2015

22

All About American Hot Rod
and Custom Motorcycles

Journal

2015年3月号

チョッパー・ジャーナル 2015年3月27日発行第4巻22号(通巻22号)

HCS 2014
特別編集号!



巻頭特集 CHOPPER Journal Report 23RD ANNUAL YOKOHAMA

HOT ROD CUSTOM SHOW 2014

YOKOHAMA

ホットロッドカスタムショーの行方



Custom Exhibition
カスタムバイク・エキシビジョン



TRIJYA

T-Hop

文・写真=渡辺まこと text&photographs by MAKOTO WATANABE
 取材協力=トライジャ phone 072-970-3110 <http://trijya.com/>

ストックの状態ではグースネックのリジッドフレームとスプリンガーフォークを装備し、チョッパーライクな仕様と与えられたコンプリートマシン、“ロードホッパー”。かのゼロエンジンリングが手掛けたカスタムをデザインの礎とし、プロトが展開するこの車両は工場から出荷された時点で、それなりに“らしい”スタイルに仕上げられているのだが、しかし、それが万人に向けた“ノーマル”である以上、まだまだダイジの余地が残されているのも正直なところだろう。

大阪のトライジャが手掛けたこの一台は、まさにそうした部分に細かく手を加え、スタイルや機能が突き詰められているのだが、その完成の姿はご覧のとおり。タンクやフェンダーといった外装類はワンオフで製作され、フォークやフレームも更なる走行性を求めて細かく修正。結果、見事にクオリティーが高められていることが誰の目にも分かるはずだ。

どんな素材であろうとも、ストックをよりクールなものに昇華すべく技を凝らす……それもチョッパーの基本である。



①絶妙な形状のタンクはトライジャの手によるワンオフ。マットとグロスを塗り分けたペイントも同店の手によるものだ。②マフラーもトライジャのオールステン。シンプルながら排圧調整を兼ねるサイレンサーが内蔵されている。③シートは同店のブランド、“刺美”を装着。5枚の皮革を組み合わせた凝った縫製が印象的だ。

ロードホッパーⅡの各部を煮詰めたスタイルはご覧のとおり。絶妙なバランスである。



①スーパーバーの中心にはビューエル用タコメーターが鎮座。スピードは右側にある自転車用サイクルコンピュータに対応する。②短ショートのマフラーはワンオフで製作。点火はご覧のようにHI-4を装着。③テール部がオイルタンクとなったシートもダンス製ワンオフでシート下は電装BOXに変更。同店らしいディテールだ。

スイングアームを延長加工し、直進安定性を向上させたこのマシン。戦艦的な姿だ。

自由な発想で創られるチョッパービルドに於いて機能やスタイルの面で新たな試みに挑むこと……単なる商売ではなく表現者として真っ当な気持ちでマシンに対峙するビルダーならば、往々にしてそうした欲求を心の中で抱いているものだ。そして、それを具現化する為に存在するのが“走る実験室”的な位置づけの自らの愛車なのかもしれない。

ここに見る一台はダンスの小井手浩二自身の愛車なのだが、彼曰くそれはホビーとしてではなく「エンジンやパーツ

を製作する際のデータ取りバイク」とのこと。たとえば数々のチューニングメニューや足周りのセッティング、また同店が得意とするシート後方にオイルタンクを装備する独特のスタイルにしても様々なシチュエーションで熱の影響を試したからこそユーザーに提供されているのだが、やはりそれもこの車両ありきで生まれたものであり、求めたのは絶対的な保証と安全性。それはすなわちプロとしての責任だ。

車体の戦艦的な空気の中にそんな気骨が見え隠れしている。

文・写真=渡辺まこと text&photographs by MAKOTO WATANABE

取材協力=ダンスモーターサイクル phone 06-6785-0511 <http://www.dansmotorcycle.net/>

DAN'S Motor Cycle

1999 XL883





**USA を身近に感じる
インポートアイテムが
続々とリリース開始**

CYCLE TRASH

☎ 023-625-7108
http://cycle.favorclothing.com/

インポートブランドを数多く取り扱うサイクルトラッシュより、ウェアと各種小物のご紹介。まず、74's-Foreverのパーカー(全て9,200円、S~XL、グレーのみS~L)は、同店がグラフィックやカラーのセレクトをして製作されたスペシャルアイテムとなっており、そのいずれもが日本のブランドには無い雰囲気が与えられている。また、下のショウクラスマガジン22号(1,400円)は好評発売中、今回はその関連アイテムとして、ハードなデザインのキャップ(4,600円)とソックス(2,800円)がリリース。ちなみに価格は全て税抜とのこと。

**高年式ハーレーの
カスタムパーツなら
トライジャがオススメ**

TRIJA

☎ 072-970-3110
http://trija.com/

大阪のトライジャが展開するブランド“刻美”から愛車をドレスアップする各種パーツが発売開始。上のPRIMO用オープンベルトカバー(価格問い合わせ)は、デザインと実用性を損なわないよう、オーダー毎にワンオフで製作するコダワリの商品。次に、その下のナンバースター(値段未定、FXSB用)は、純正部品より装着角度をつける事でスッキリとしたリア周りを実現。また中央のドラッグバー(14,500円、FXSB用)は、プルバックタイプゆえ、この手のハンドルの中では楽なポジションングとのこと。そして、右下のカレンダー(1,900円)は、60cm×90cmのポスターサイズで、左下のフレアシート(75,600円)は、この他、赤色でも展開。価格は全て税抜。



**ストリートの匂いを感じさせる
ブルの多彩なラインナップ**

BULL ORIGINAL

☎ 045-431-3456
http://www.mc-bull.com/



今号で見事な車両を披露してくれたブルより、トップスとヘッドギアのご紹介。上から、ナイロンジャケット(9,504円)は薄手の為、春頃に丁度良い製品で、その下のパーカー(9,504円)は、トラのロゴを連想するデザインが印象的だ。次に、左上の7分袖ラグランT(5,940円)は、前面の数字が同店の市外局番という定番商品で、スカルが描かれたシャツ(8,724円)は、米国西海岸のような雰囲気の特徴。また、オリジナルロゴTee(5,184円)は、黒と赤の2色が用意されている。また、左下のキャップ(上6,156円、下5,940円)も豊富なカラーで展開され、そのいずれもが普段使いに最適とのこと。価格は全て税抜、サイズは問い合わせにてご確認ください。

**モンスターズウェットは
着まわしやすいスグレモノ**

VISE

☎ 052-323-2213
http://vise22.com/



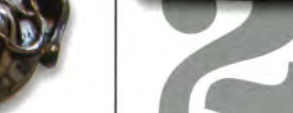
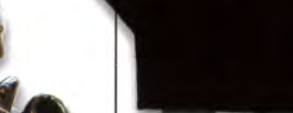
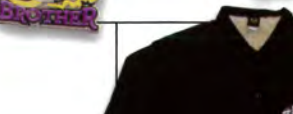
バイカーに向けた様々なアイテムを展開しているバイスからは、モンスタージップスウェット(16,740円、S~XL、税込)がニューリリース。この商品は、そのデザインもさることながら、通常の縫製よりも強度を高める事が可能なマラットシーマミシンを採用し、デイリーユースに耐えうる性能が与えられている。また、冬はコートの内ナーとして、春や秋にはアウターとして着用できる守備範囲の広さも魅力の一つと言えるだろう。このように、装飾性と機能性の両方を兼ね備えたアイテムを、是非ともお買い求めいただきたい。

**自分だけのカウルが手に入る
アンブ製レーシングパーツ**

AN-BU

☎ 052-776-0651
http://www.an-bu.jp/

国産車をベースに、レーシーなカスタムバイクを数多く生み出している名古屋のアンブより、今号で披露された車両(P174、175に掲載)にも装着されているフルカウル(91,800円、フロントのみの場合37,800円)がリリース開始。このアイテムは、今までのタイプと比べ、若干大きめに作られているので、それぞれ車両にあわせて加工を施して、自分だけのオリジナルパーツに仕上げる事が可能となっている。なお、出荷時は左の写真のように未塗装の状態、ステは各自で製作する必要があり。また、付属品として、中央のスクリーン(上8,532円、下7,678円)と右下のライトケース(5,400円、受注生産の為納品に1週間から一ヶ月)も展開中だ。価格は全て税抜となっている。



**アメリカンカルチャーを感じる
ムーンアイズのニューアイテム**

MOON EYES

☎ 045-623-9999
www.mooneyes.co.jp/

2輪及び4輪のカスタムパーツを中心に、ウェアやグッズ等も展開しているムーンアイズからは、今回も様々なアイテムをご紹介します。左上から時計回りに説明すると、ホイール径38cmのクラシックスタイルのハンドル(12,000円)は、計8色の中から好きなカラーが選択可能で、その右のフラットバイザーキャップ(3,800円)は、ボディベースがウールなので寒い時期にもしっかり対応してくれるアイテム。次に、重ねて収納出来るマグカップ(580円)は、かさばらない所がポイント。また隣のリボン(1,200円)は、髪留めやバンダナ、バッグのアクセント等、様々な使い方が出来るのが特徴である。続いて、ホワイトとイエローの2色が用意されているグローブ(2,900円)は、人差し指と親指に特殊な糸を編み込む事により、手袋を身に付けたままタッチパネルの操作が可能なスグレモノで、その下のピンズ(左及び中央、1,100円)とキーホルダー(右、1,300円)は、ラットフィッシュ定番のスタンディングスタイルとバイクに乗ったライディングモデルが発売中。そして、それぞれの色で異なるメッセージが描かれたオシャレなフックボード(3,400円)は、鍵や帽子等を掛けておける便利な製品で、玄関やガレージに配置するのがオススメである。また、左下のジャケットは、右がダック素材(18,000円、S~XL)、左がウール素材(38,000円、S~XL)となっており、どちらも防寒性が確保されている上、シンプルなのでデイリーユースに最適だ。最後はiphone6及びiphone6 plusに対応するカバー(左及び右2,000円、中央2,400円)で、隣のキャリーポケット(2,800円)と併用すればより確実にスマートフォンを傷等からガードするもウレシイ限り。価格は全て税抜で、詳細はWEBサイトにてご確認ください。

**小さくとも存在感抜群な
ハイエンドカスタムキーが登場**

SELECTED CUSTOM MOTORCYCLE

☎ 03-6424-8265
http://www.selected.co.jp/

東京と神奈川に店舗を構えるセレクトッドからは、カスタムキー(左21,384円、中26,784円、右31,644円、オプションで値段が変動)のご紹介。この商品は、職人の手作業によって製作されるアイテムで、素材にプラスチックとシルバーを使用する等、まさにハイエンドな逸品だ。尚、納期は2週間程で、詳細情報は問い合わせにてご確認ください。



**定番ウェアにヒネリを
加えた防寒性抜群の
ボア付きコーチ JKT**

KRAZY ROD

☎ 06-6773-6148
http://www.krazyrod.net/

国内外のウェアや雑貨を扱うクレイジーロッドより、アウターと小物のご紹介。まず、左のコーチJKT(10,584円、S~L)は、裏地に着心地と防寒性に優れたボアが付いているので、寒い時期にも最適な一枚となっている。また、下のディッキーズ製サスペンダー(2,300円)は、ワークブランドらしい耐久性が魅力だ。価格は全て税抜。

